

住宅・建築関連先導技術開発審査委員会における審査結果を踏まえた、平成19年度 住宅・建築関連先導技術開発助成事業（2次募集）の採択課題（新規10課題）は以下のとおり。

1 住宅等におけるエネルギーの効率的な利用に資する技術開発（応募件数6件、採択件5件）

	技術開発課題名・概要	応募者	交付予定額(国費)
1	新照明システムの開発 (概要) 蛍光灯からの発熱を抑制することにより、建築物等における照明エネルギーの削減を可能とする新たな発光原理を用いた照明システムの開発を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社シナジー総合研究所 (技術部エネルギー部門 石川正造) 株式会社メック (技術部 専務取締役 野友卓) 財団法人総合科学研究機構 (省エネ研究プロジェクト 理事 横山桂) 独立行政法人建築研究所 (首席研究員 坊垣和明) 	12,800 千円
2	太陽光および地中熱利用によるゼロエネルギー住宅開発事業 (概要) 暖冷房・給湯に太陽光と地中熱を利用する省エネ化技術として、地中熱採熱システムと太陽光集熱器を併用した設備熱源の研究開発・実験を行う。更に建物断熱性能を向上させることにより、太陽光発電等使用で、エネルギー消費ゼロに近い建物設備を研究する。	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社藤島建設 (常務取締役 工事部 部長 大嶋洋一) 有限会社アトム建築環境工学研究所 (代表取締役 所長 岩岡重樹) 	18,900 千円
3	コプロダクションを活用した次世代型最適省エネルギーシステムに関する技術開発 (概要) 発電・水素製造を同時に行う燃料電池コプロダクションと、排熱利用、太陽光発電、高効率HP、蓄エネルギー等を組合せ、エリア内の最適制御を行う次世代型最適省エネルギーマネジメントシステムの技術開発を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 国立大学法人東京工業大学 (統合研究院ソリューション研究機構 特任教授 荒木和路) 東京ガス株式会社 (商品開発部 矢加部久孝) 新日本石油株式会社 (研究開発本部研究開発企画部 グループマネージャー 豊岡武裕) 	5,000 千円
4	中小規模の建築・住宅向けの効率的なエネルギー管理・省エネ支援システムに関する技術開発 (概要) 省エネルギー化が進んでいない中小規模の建築・住宅(自治体庁舎、学校、共同住宅等)に焦点をあてた低コストで効率的な運用が可能なエネルギー管理・省エネ支援システムを開発する。	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社NTTデータ経営研究所 (社会・環境戦略コンサルティング本部 パートナー 村岡元司) 株式会社早稲田環境研究所 (主任研究員 片桐知己) 	19,000 千円
5	環境に貢献する膜構造の技術開発 (概要) 透光性と熱線反射性を併せ持ち屋内のエネルギー使用量の小さい「スーパー膜材料」及び構造方法を開発し、併せて実際に即した省エネ性能の計測・評価方法を開発する。	<ul style="list-style-type: none"> 社団法人日本膜構造協会 (会長 石井一夫) 国立大学法人横浜国立大学 (大学院工学研究院システムの創生部門 准教授 河端昌也) 学校法人明治大学 (理工学部建築環境工学研究室 准教授 酒井孝司) 	5,000 千円

<順不同>

2 住宅等に係る省資源、廃棄物削減に資する技術開発（応募件数3件、採択件数2件）

	技術開発課題名・概要	応募者	交付予定額(国費)
6	超高耐久オールステンレス共用部配管システムに関する技術開発 (概要) 集合住宅における超高耐久共用部配管(給水・排水・消火)の系統別の接続方法、耐久性評価技術、用途拡大のための汎用性技術について開発を行い、超高耐久ステンレス配管システムを実用化する。 また、当該技術を活用した場合の配管システムとしての耐久性評価、性能評価等の評価手法を開発する。	<ul style="list-style-type: none"> 学校法人明治大学 (理工学部建築学科 教授 坂上恭助) ステンレス協会 (会長 佐治雅一(日本冶金工業株式会社)) ニッケル協会 (ニッケル協会東京事務所 所長 甲賀哲義) 	1,000 千円
7	建築部材・部品等に係る品質・履歴情報を活用した保守・維持の管理システムの開発 (概要) 住宅・建築の部材・部品・製品等の調達、物流、施工の各データを共有化すると共に履歴を明確化し、保守・維持・リユースまで活用することにより省資源、廃棄物削減に寄与するシステムをWebサイト上で構築する。	<ul style="list-style-type: none"> ジステック株式会社 (代表取締役 北嶋勝三) 阿見寺俊洋 (UG開発マネジメント株式会社 代表取締役) 青木宏之 (社団法人全国中小建築工事業団体連合会 会長) 藤澤好一 (学校法人芝浦工業大学 名誉教授) 酒井大祐 (ウィーブ株式会社 取締役副社長) 平正明 (ササ井鋼建株式会社 専務取締役) 泉秀樹 (住金物産株式会社 営業部長) 	24,500 千円

<順不同>

3 住宅等の安全性の向上に資する技術開発（応募件数7件、採択件数3件）

	技術開発課題名・概要	応募者	交付予定額(国費)
8	すべり・つまずき転倒防止床材に関する技術開発 （概要）使用場所及び対象者毎にすべり・つまずき転倒事故リスクが最小となる防滑床材を開発し、それを有効に活用するための最適な設計・施工指針を構築する。	<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社アベイラス （開発部 井上之彦） ・独立行政法人労働安全衛生総合研究所 （産業安全研究所 人間工学・リスク管理研究グループ 永田久雄） ・学校法人早稲田大学 （理工学部建築学科渡辺研究室 教授 渡辺仁史） 	37,400 千円
9	ハウスダストによる健康負荷削減住宅に関する技術開発 （概要）健康への影響が懸念されているハウスダスト中の準揮発性有機化合物（SVOC）の測定評価法開発、並びに、SVOC及びカビ・ダニ等の微生物による健康負荷を削減するためのダスト防除技術の開発を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・国立大学法人東北大学大学院 （工学研究科都市・建築学専攻 教授 吉野博） ・学校法人早稲田大学 （理工学術院創造理工学部建築学科 教授 田邊新一） 	7,800 千円
10	戸建住宅の防犯性能評価シミュレーションに関する技術開発 （概要）戸建住宅の防犯性能の向上を図るため、侵入被害住宅の自然監視性及び接近制御性に関する分析結果のデータベースに基づき、光源投射法を活用して個々の住宅の防犯性能を評価するシミュレーション技術を開発する。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校法人明治大学 （理工学部建築学科都市計画研究室 准教授 山本俊哉） ・旭化成ホームズ株式会社 （住生活総合研究所 松本吉彦） 	5,200 千円

<順不同>